

2024年3月18日

情報公開文書

以下の研究にご協力いただいた皆様へ

「オーダーメイドヘルスケアのための生活習慣病危険因子および運動行動、摂食行動における遺伝的要因の解明」研究期間：2009年3月～2023年3月)

「生活習慣病一次予防に必要な身体活動量・体力基準値策定を目的とした大規模介入研究の追跡調査」(研究期間：2012年7月～2019年8月)

「生活習慣病やアレルギー疾患の新しい予防法確立に資する健康な日本人の腸管免疫と腸内細菌データベースの構築に関する疫学研究」(研究期間：2015年9月～2025年3月)

「腸内細菌叢と生活習慣病発症の関連に関する研究」(研究期間：2017年1月～2019年5月)

「生活習慣と常在微生物叢の関連に関する研究」(研究期間：2017年8月～2027年3月)

「南魚沼市における微生物叢と生活習慣病発症に関する研究」(研究期間：2018年4月～2026年3月)

「腸内環境に関するコホート研究」(研究期間：2018年5月～2023年3月)

「周南市における微生物叢と生活習慣病発症に関する研究」(研究期間：2018年5月～2028年3月)

「皮膚の健康と常在微生物叢の関連に関する研究」(研究期間：2018年5月～2028年3月)

「食用油と腸内環境に関するコホート研究」(研究期間：2018年8月～2028年3月)

「食生活と微生物叢の経時的変化に関する研究」(研究期間：2018年11月～2028年3月)

「生活習慣病一次予防に必要な身体活動量・体力基準値策定を目的とした大規模介入研究の追跡調査のデータ解析」(研究期間：2019年5月～2023年3月)

「栄養成分と腸内環境の関連に着目したコホート研究」(研究期間：2019年11月～2024年3月)

「食事介入と腸内環境に関する研究」(研究期間：2020年6月～2025年3月)

「長門市の壮年・高齢期における腸内フローラ組成を指標とした健康づくりに関する実態調査」(研究期間：2020年11月～2025年3月)

「ワクチン接種と常在微生物叢の関連に関する研究」(研究期間：2020年11月～2025年3月)

「生活習慣と腸内環境に関する観察研究」(研究期間：2021年3月～2025年3月)

「眼疾患と常在微生物叢の関連性に関する観察研究」(研究期間：2021年5月～2026年3月)

「腸内環境と生活習慣に関する調査」(研究期間：2022年3月～2027年3月)

「健都周辺における腸内環境と生活習慣に関する疫学調査」(研究期間：2022年5月～2027年3月)

「兵庫県地域における生活習慣と腸内環境に関する研究」(研究期間：2023年3月～2028年3月)

「山梨県地域における腸内環境と生活習慣に関する疫学研究」(研究期間：2023年3月～2028年3月)

上記の各研究にご提供頂いた試料から得られたデータ、ならびにご提供頂いた情報をデータベース化するとともに、統合して解析を行うことを計画しております。情報のデータベース化にあたっては、外部の事業者の一部の作業を委託します。その概要を記載いたしますので、ご質問・ご相談等がございます場

合、下記のお問い合わせ先までご連絡ください。ご自身が提供された試料から得られたデータ・情報をデータベース化、統合解析に用いてほしくないと思われました場合にも、お問い合わせ先までお申し出ください。提供者ご本人あるいはその代理人からお申し出いただいた場合は、データベース化、統合解析に使用いたしません。

1. 研究課題名

腸内細菌等の研究に関するデータのデータベース化および統合解析

2. 研究責任者

荒木 通啓: 医薬基盤・健康・栄養研究所 AI 健康・医薬研究センター 副センター長

3. 本研究課題の目的

人の腸内には、およそ 1,000 種類、100 兆個もの細菌等の微生物が生息しているといわれています。これらの微生物は腸内だけでなく、人の体全体に様々な影響を及ぼし、健康状態や肥満・糖尿病・高血圧等の生活習慣病の発症に密接に関わっていると考えられています。一方で、これまでの研究から腸内細菌は個人差によるばらつきが非常に大きいことが明らかになってきています。私たちはこれまでに皆様のご協力のもと、多くの研究テーマにおいてデータの解析を行ってきましたが、これらの解析結果を、それぞれの研究テーマの中だけでなく、他の類似の研究と広く共有することによって、これまでに明らかになっていなかった新しい知見が得られる可能性があります。そこで、私たちは皆さんからご提供頂いた試料を解析して得られたデータ、ならびにご提供頂いた情報を、匿名化した上でデータベース化し、これらのデータを統合して解析したいと考えています。また、ここで作成したデータベースは、今後行われる類似の研究において貴重な参照データになると考えられます。私たちは、そこから、新しい病気の予防法や病気の制御を行う方法を見出すことにつなげていきたいと考えています。

4. 対象となる方の試料・情報の収集期間および研究期間

以下の研究にご提供頂いた試料から得られたデータ、ならびにご提供頂いた情報を対象としますが、今後、さらに他の研究において提供された情報を合わせてデータベース化および統合解析に用いることがあります。本研究課題の研究期間は 2025 年 3 月 31 日までですが、延長されることがあります。これらの変更の場合には、研究倫理審査委員会の承認のもとで行います。

A「オーダーメイドヘルスケアのための生活習慣病危険因子および運動行動、摂食行動における遺伝的要因の解明」研究期間：2009 年 3 月～2023 年 3 月)

B「生活習慣病一次予防に必要な身体活動量・体力基準値策定を目的とした大規模介入研究の追跡調査」(研究期間：2012 年 7 月～2019 年 8 月)

C「生活習慣病やアレルギー疾患の新しい予防法確立に資する健康な日本人の腸管免疫と腸内細菌データベースの構築に関する疫学研究」(研究期間：2015 年 9 月～2025 年 3 月)

- D「腸内細菌叢と生活習慣病発症の関連に関する研究」(研究期間：2017年1月～2019年5月)
- E「生活習慣と常在微生物叢の関連に関する研究」(研究期間：2017年8月～2027年3月)
- F「南魚沼市における微生物叢と生活習慣病発症に関する研究」(研究期間：2018年4月～2026年3月)
- G「腸内環境に関するコホート研究」(研究期間：2018年5月～2023年3月)
- H「周南市における微生物叢と生活習慣病発症に関する研究」(研究期間：2018年5月～2028年3月)
- I「皮膚の健康と常在微生物叢の関連に関する研究」(研究期間：2018年5月～2028年3月)
- J「食用油と腸内環境に関するコホート研究」(研究期間：2018年8月～2028年3月)
- K「食生活と微生物叢の経時的变化に関する研究」(研究期間：2018年11月～2028年3月)
- L「生活習慣病一次予防に必要な身体活動量・体力基準値策定を目的とした大規模介入研究の追跡調査のデータ解析」(研究期間：2019年5月～2023年3月)
- N「栄養成分と腸内環境の関連に着目したコホート研究」(研究期間：2019年11月～2024年3月)
- O「食事介入と腸内環境に関する研究」(研究期間：2020年6月～2025年3月)
- P「長門市の壮年・高齢期における腸内フローラ組成を指標とした健康づくりに関する実態調査」(研究期間：2020年11月～2025年3月)
- Q「ワクチン接種と常在微生物叢の関連に関する研究」(研究期間：2020年11月～2025年3月)
- R「生活習慣と腸内環境に関する観察研究」(研究期間：2021年3月～2025年3月)
- S「眼疾患と常在微生物叢の関連性に関する観察研究」(研究期間：2021年5月～2026年3月)
- T「腸内環境と生活習慣に関する調査」(研究期間：2022年3月～2027年3月)
- U「健都周辺における腸内環境と生活習慣に関する疫学調査」(研究期間：2022年5月～2027年3月)
- V「兵庫県地域における生活習慣と腸内環境に関する研究」(研究期間：2023年3月～2028年3月)
- W「山梨県地域における腸内環境と生活習慣に関する疫学研究」(研究期間：2023年3月～2028年3月)

5. データベース化する情報

以下に示す情報をデータベース化します。なお、一部の研究で取得した皆さんのゲノム情報はデータベース化されません。

- 年齢、性別、居住地（実際の居住地ではなく参加した研究ごとにサンプル採取地を居住地として扱います）、サンプル採取日、参加した研究からなる基本情報
- 身長、体重等の身体情報ならびに健康診断情報等
- 質問票等による食事調査の情報ならびにそこから計算された摂取栄養素の情報、身体活動、生活習慣調査等
- 身体活動量計による分析データ
- 試料（便、唾液、皮膚）中の微生物叢、微生物遺伝子の存在量のデータ
- 試料（便、唾液、皮膚、血液、呼気等）中の代謝物、生理活性物質、免疫因子等の分析データ

6. データベース化の作業を一部外部委託することについて

皆さんからご提供頂いた試料を解析して得られたデータ、ならびにご提供頂いた情報をデータベース

化するにあたり、外部の事業者の一部の作業を委託します。この事業者には、秘密保持契約を締結した上で匿名化後の情報のみを提供し、データベース化後、その情報は速やかに削除されます。

7. この研究に関する情報公開

この研究の概要については以下のウェブページにて情報公開されます。

<https://microbiome.nibiohn.go.jp/>

8. データベースの公開

データベース化した情報のうち、年齢、性別、居住地、サンプル採取月からなる基本情報、質問票等による食事調査の情報ならびにそこから計算された摂取栄養素の情報、試料（便、唾液、皮膚）中の微生物叢、微生物遺伝子の存在量のデータ、および論文等で公開済みの情報は、公開されだれでも閲覧可能となります。なお、個人が特定されないようにするため、年齢は同一研究、同一性別の中で5人以上となるようにグループ化し、その年齢範囲を公開します。また、居住地としてサンプル採取地の市区町村名を公開します。

9. 情報の外部機関への提供について

皆さんからご提供いただいた試料を解析して得られたデータ、ならびにご提供頂いた情報は、研究倫理審査委員会の承諾を得て、外部の共同研究機関に提供されることがあります。ご自身が提供された情報を外部機関に提供してほしくないと思われました場合には、下記問い合わせ先までお申し出ください。提供者ご本人あるいはその代理人からお申し出いただいた場合には、情報の提供を停止します。

10. お問い合わせ先

医薬基盤・健康・栄養研究所 AI健康・医薬研究センター

荒木 通啓

〒566-0002 大阪府摂津市千里丘新町 3-17-302

電話 06-6384-1573